

もりやま 市議会だより



No.159

2020年11月1日

市制施行50周年 あの頃の守山

祝 市制施行15周年 町村合併30周年 記念式典



守山市役所付近(1970年代)



7月・9月の補正予算

小中学校新型コロナウイルス感染症
対策費(526万円)

待機児童対策に係る費用の補正
(保育園、放課後児童クラブ室、
こども園の整備)(1877万円)

市民の憩える場づくりや生活の支援、
生活困窮者に対する食糧支援
(102万円)

図書館を活用した若手芸術家
支援事業の補正(52万円)

市道の舗装修繕および通学路等の整備費、
河川の改修費(3億3720万円)

防犯灯設置工事、
ドライブレコーダー・設置補助金
(700万円)

インフルエンザワクチン
予防接種助成(5898万円)

マッスルスーツ貸出事業 (64万円)

自治会ICT化推進事業費補助金
(387万円)

新野 富美夫 議長

会派:新政会
副議長、総務常任委員長、
文教福祉常任委員長などを
歴任。
今宿2丁目。



渡邊 邦男 副議長

会派:翔政会
環境生活都市経済常任委
員会副委員長、議会改革・
広報広聴特別委員会副委
員長を歴任。
水保町。



議長就任挨拶

守山市議会議長 新野 富美夫

このたび、令和2年9月30日開催の定例会会議におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任をいたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいり所存でございます。

さて、守山市におきましては、待機児童対策や中学校給食の実施、市庁舎の建替をはじめ、多くの課題があり、また、新型コロナウイルス感染拡大により、市民生活や子どもたちへの影響、さらに地域経済への影響も心配されるところでございます。そのような中、これまで以上に皆さまの多様な意見を市政に適切に反映させる責務を担うこととなりますが、市民の皆さまのお声をしっかり拝聴し、行政と議論を重ねるとともに、議会といたしましても英知を結集して、迅速に課題解決に努めてまいります。

令和2年9月30日

7月臨時会議 新型コロナウイルス感染症対策費の補正

公共交通事業者支援金の補正 2454万円

- 路線バスのキャッシュレス端末環境等整備事業補助金
- もーりーカー3密対策支援補助金
感染症予防対策として広い車内空間を有する車両の導入支援
- コロナ禍における路線バス運行継続支援金
市内路線バス事業者の利用回復、運行維持、利用促進に関する支援(1路線あたり100万円を補助)

小中学校新型コロナウイルス感染症対策費の補正 526万円

- 中学3年生の部活動締めくくりの場確保(会場使用料支援)
- 小中学校のトイレ清掃委託および体育館への大型扇風機設置

クラウドファンディング活用支援事業費の補正 200万円

市内で事業を行う中小企業者等のクラウドファンディング活用に対し支援を行う
(費用の1/2、上限20万円を補助)



9月定例会議

待機児童対策に係る費用の補正(保育園、放課後児童クラブ室、こども園の整備) 1877万円

- 地域型保育5カ所開設補助(令和3年4月までに随時開所)、中規模保育園選定費用(令和4年4月開所)、放課後児童クラブ室3カ所の整備および整備補助(令和3年4月開所)、守山幼稚園のこども園化(令和3年4月)給食搬入業務委託に係る債務負担行為



市民の憩える場づくりや生活の支援 102万円

多様な主体による社会参加促進拠点整備費補助金の補正

退職シニア、不登校の子ども等への居場所の提供と社会参加に向けたきっかけづくりを多様な主体が連携しながら行うための拠点整備に向けた備品購入等への補助
1団体50万円上限

生活困窮者に対する食糧支援

緊急小口貸付や住居確保給付金の対象世帯に対し、米の現物給付・現況確認による支援を行う



図書館を活用した 若手芸術家 支援事業の補正 52万円

発表の場が制限された若手芸術家に対し、作品展を開催し、作品制作経費の一部を支援することで活動継続につなげる

小中学校GIGAスクール構想 実現に向けた 大型ディスプレイ導入に係る 費用の補正 3900万円



防犯灯設置工事、 ドライブレコーダー 購入・設置補助金の増額 700万円



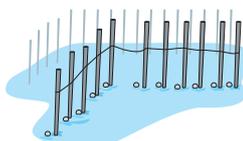
市道の舗装修繕 および 通学路等の整備費、 河川の改修費の補正 3億3720万円

市民の皆さまのご要望や修復を要する道、河川を行います。

市民病院 本館改修工事 に伴う繰出金 6830万円

漁業者 経営継続給付金 400万円

えりの修繕などに使用します。



文教福祉常任委員会

インフルエンザワクチン 予防接種助成 5898万円

【概要】

この冬、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザとの同時流行が懸念される中、その対策として国において昨年より7パーセント増のインフルエンザワクチンの供給量を準備し、65歳以上の高齢者や子ども、妊婦さんに優先的にワクチン接種を呼び掛ける方針が打ち出された。

また県においても、接種率の向上を目的に、県議会に予防接種に対する補助制度が提案されることを受け、守山市としても、医師会と連携を図る中、インフルエンザ予防接種をより多くの方に受けていただけるよう、接種費用の負担軽減を図るべく補正を行った。

【内容】

- 65歳以上の高齢者及び60歳から64歳までの既往症のある方
自己負担なし(県補助1千円+残りの接種費用は市負担)
- 義務教育以下の子ども(生後2カ月から15歳)
生後2カ月から12歳まで…1人につき2回4千円(県補助1千円+市補助1千円を2回)を補助
中学1・2年生…1回あたり2千円(県補助1千円+市補助1千円)を補助
中学3年生…1回あたり3千円(県補助1千円+市補助2千円)を補助
- 妊婦…1回あたり2千円(県補助1千円+市補助1千円)を補助



介護事業所向け マッスルスーツ貸出事業 64万円

Q 介護予防で使用するマッスルスーツとは具体的にどのようなものか。

A リュックを背負うような形となっていて人工筋力により、腰の負担を軽減するものである。例えばベッドから車いすへの移動や車いすからトイレへの移動をサポートなど。

Q そのスーツは常に身につけるものか。

A 実際に介護を行う直前につけるもので、以前よりも簡単に装着できるものである。

百歳体操・フレイル予防 DVD作成および配布 387万円

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、高齢者の外出機会や人との会話の減少、また地域への通いへの減少により生活の不活発に起因したフレイル予防や認知症の進行を予防するため高齢者が自ら運動や口の体操に取り組むことが出来るDVDを作成し配布するものである。



総務常任委員会

市職員感染症拡大に備えた、リモートワーク実施のためのネットワーク、 端末等の環境構築、カメラ会議推進 3940万円

新型コロナウイルス感染症拡大に備え、本庁を含む出先機関での分散業務を可能とするため、情報系ネットワークの無線化と自宅などで仕事が行えるようなリモートワークの専用パソコンの整備を行う。また、カメラ会議の推進事業等の拡充として様々な会議形態に対応するため、大型ディスプレイの配備する。



環境生活都市経済常任委員会

【議第65号】令和2年度 守山市一般会計補正予算(第7号) 総務費 総務管理費 自治会ICT化推進事業費補助金

市内の自治会に対してICT化のための整備を行うため自治会当たり20万円の補助金の支援を行う。

この件について以下の質疑があった。

Q 運用などの指導を行うべき、整備を行う事項についてサポートをすべきでは

A 市との連絡事項などをメールの機能を使うことで円滑に行っていくなどの活用をしてもらう必要があるため、ICT化のための整備に向けた補助金を支援を行い各自治会の状況に合わせた対応をしていきたい。

【議第73号】守山市廃棄物の減量および 適正処理ならびに環境美化に関する 条例

【改正概要】

令和3年10月から稼働する新環境センターにおいては、ごみ焼却時の熱エネルギーを活用して発電

する「サーマルリサイクル」を行い「トレイ類」等を焼却処理することに伴い、従来のごみの分別方法を見直し、新たに適正な一般廃棄物処理手数料を設定するため、必要な改正を行うもの。

雑がみ保管袋の袋代の徴収に関する事項を規則に定める。

- ア 全世帯に無料配布を1回だけ行う。
- イ 2枚目以降は1枚あたり50円とする

この件について以下の質疑があった。

Q 配布を行う際に雑がみと一緒に出さないようにするため、使い方について明記をしてもらいたい

A 10月から各自治会に訪問をして雑がみ保管袋の使い方などの説明を行う。



子育て支援対策特別委員会

新・守山版ネウボラ創造プロジェクト

新・守山版ネウボラでは「子どもの生きる力の向上」を最終目的として、子ども本人への支援と、子どもを取り巻く環境(家庭や地域)への支援を行っています。ここでは、9月議会で新たに議論された取組を中心に紹介します。

【子ども本人への支援】

メンタルヘルス予防教育プログラム(小学4年生)

目的 自分の気持ちを客観的に把握し、気持ちを切り替える方法を学ぶ。
また、困っている人・悩んでいる人の気持ちを理解する力を養う。

SOSの出し方教育(中学1年生)

目的 身近にいる信頼できる大人にSOSを出せるようにする。
また、友達のSOSの受け止め方を学ぶ。

誕生学(中学2年生)

目的 自分のルーツを通して、命と性の大切さを学ぶ。

【保護者への支援】

家庭教育の支援(子育てタウンアプリ)

目的 家庭教育の具体的な方法や重要性等の認知向上を図る。

【子どもを取り巻く環境への支援】

スマホ・ゲームの使い方指導(指導方針、啓発DVDの作成)

目的 市内の各校園で、児童生徒や保護者に対するスマホ等の適切な利用を促す。



議員からの意見

- ・小中学校での授業は、**教員の負担が大きくなりないうように**注意してもらいたい／メンタルヘルス予防教育は他市での実績もあり、負担は少ないのではないかと誕生学を学校の教育課程に取り入れる難しさはないか。
- ・アプリによる情報発信だけでなく、**情報が届かない家庭にも支援が届けられるような方法**も検討すべき。
- ・アプリに対してのアクセス・反応数、満足感などを分析する仕組みが必要ではないかと自由質問の受付や、窓口相談に繋げる仕組みも作れないか。
- ・**高校や私立中学への進学の際も情報を引き継ぎ、切れ目のない支援**ができるとうい。

守山幼稚園のこども園化について

待機児童解消のため、こども園化する園を、守山幼稚園に決定しました。選定の理由は、守山駅に近くJR・バス利用者を含め市全域から**多くの利用を見込める**こと、駐車場や配膳室などの**施設整備が最小限で済む**ことです。

議員からの意見

- ・来年4月の開園までスケジュールがタイト。**保護者が納得できるように丁寧**に説明してもらいたい。また、園現場とも連携を図る中、遅滞なく準備を進めてもらいたい。
- ・配膳室は既存の施設を転用できることだが、そのことで不便にならないか十分に確認してもらいたい。



公共施設調査特別委員会

新庁舎建設業者選定について (DB方式 設計施行一括方式)

各議員から、選定委員会のメンバ4人中、立命館大学の専門分野に詳しい先生方の3名について質問があった。(4名の内、3名が同じ大学の先生で問題はないのか。)

行政からは、今まで立命館大学とは守山市のまちづくり協定を結んでおり、兼ねてから本市の歴史や取り組み内容を把握されている点と専門性を公平に鑑みて人選し、立命館大学の方々であったとのことであった。

議員からの意見

- 5名、6名の体制ではだめなのか。
- コンプライアンスの順守、公平公正に問題はないのか。
- メンテナンスを専門とする選考委員を追加し5名もしくは6名ではだめなのか？

国体会場整備について

公共施設調査特別委員会では、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会において、守山市で行われる競技の会場設備整備について議論を行った。本市で開催さ

れる競技は、ソフトボール少年女子、サッカー少年男子、バレーボール少年女子、軟式野球成年男子、エアロビック(公開競技)。障害者スポーツ大会では、サッカー(知)、ゴールボール(オープン競技)が行われる。

施設整備の主な取組みとしては、ソフトボール会場の防球ネットの新設(高さ15m)、サッカー会場のビッグレイクの人芝の張替え、観客席の整備、バレーボール会場では市民体育館の照明のLED照明への変更、について議論した。

工事の日程については、令和3年にソフトボール場、令和4年にビッグレイク、令和5年に市民体育館と順次進めて行く予定。



ビッグレイク

議会改革・広報広聴特別委員会

守山市議会基本条例の第2条から第17条までの各章に至るまで、全議員で検証を行い検証シートに取りまとめを行った。右記の内容は実際に行った検証シートの一部抜粋した内容である。

基本条例の条章ごとに「課題」、「改善策」、「取組」を各議員が記入し、現在の基本条例に対して、A達成、B一部達成、C未達成などの評価を行った。今後も市民の皆さまの意見を反映させるよう取り組む。

守山市議会基本条例検証シート【とりまとめ】

《評価:A【達成】、B【一部達成】、C【未達成】、—【対象外】》
《管理:1【条文通り】、2【取組検討】、3【改正検討】、4【その他】》

記述欄			評価		管理	
①取組内容	②課題	③改善策				
		・市民の意見表明の機会を積極的に推進したい【改善策】				
		・過去実施された公開特別委員会の実施【改善策】				
		・先例およびルールを尊重しており、その見直しについても議論されている【取組】	A	12	1	17
		・議会改革特別委員会で見直しを行う【取組】	B	8	2	2

決算特別委員会

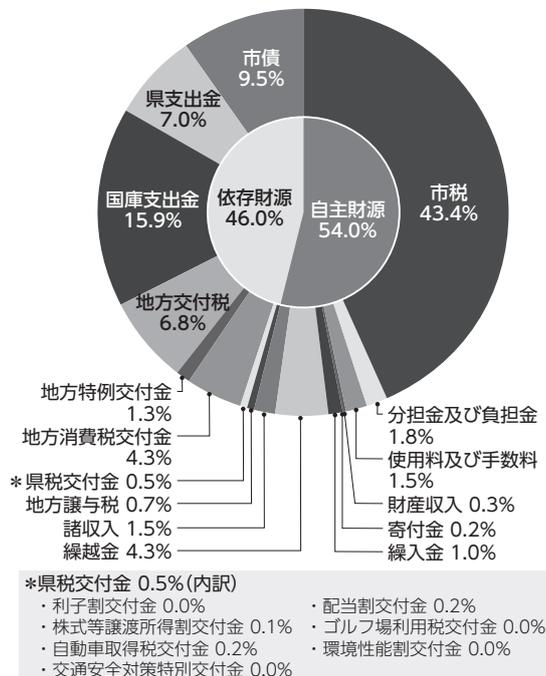
決算特別委員会とは

予算が実際にどのような使われ方をしたのが審査をし、予算が適正かつ妥当に使われたのかを認定する委員会です。

議員からの意見

- 直 属**…ビワイチ関連の費用対効果はどれくらいあったのか。
ビワイチもいいけどより住みやすいまちづくりを進めてほしい。
- 総合政策部**…広報公聴、市政報告会等精査する必要があるのでは。
- 総 務 部**…市役所職員の働き方、スクラップビルドについて取り組めているのか。
選挙における投票率向上に向けて検証が必要では。
- 環境生活部**…ほたるのまちと都市計画は、マッチしているのか。
ポイ捨てごみ削減に向けて取り組まれているのか。
- 健康福祉部**…ひきこもり問題の対策について取り組み強化してほしい。
老人クラブ事業の今後について、どう考えていくのか。
- こども家庭局**…幼稚園教育についてどう考えていくのか。地域子育て支援について検証が必要では。
- 都市経済部**…市営住宅の現状と今後の計画についてはどうですか。
市営住宅の高齢化率に対する配慮はできているのか。
- 都市活性化局**…企業誘致も必要だが、既存企業に対する支援策も検討いただきたい。
新規就農者への市独自の支援策が必要では。
- 教育委員会**…英語推進事業のGTECは成績に反映されるのか。
文化振興事業の小学5年生の体験において学校側に負担にならないようにしてほしい。

一般会計歳入 令和元年度



○付き数字が自主財源

単位:千円

款	R元	H30	増減額	増減率
① 市税	13,074,250	12,929,917	144,333	1.1%
2 地方譲与税	199,592	198,448	1,144	0.6%
3 利子割交付金	13,134	24,364	▲ 11,230	▲ 46.1%
4 配当割交付金	58,091	48,028	10,063	21.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	39,879	44,551	▲ 4,672	▲ 10.5%
6 地方消費税交付金	1,296,694	1,377,969	▲ 81,275	▲ 5.9%
7 ゴルフ場利用税交付金	12,998	12,633	365	2.9%
8 自動車取得税交付金	45,480	80,234	▲ 34,754	▲ 43.3%
9 環境性能割交付金	11,477	-	皆増	皆増
10 地方特例交付金	384,140	101,418	282,722	278.8%
11 地方交付税	2,060,853	2,052,276	8,577	0.4%
12 交通安全対策特別交付金	9,099	10,113	▲ 1,014	▲ 10.0%
⑬ 分担金及び負担金	538,975	650,925	▲ 111,950	▲ 17.2%
⑭ 使用料及び手数料	446,019	437,243	8,776	2.0%
15 国庫支出金	4,776,613	4,460,905	315,708	7.1%
16 県支出金	2,108,233	1,935,400	172,833	8.9%
⑰ 財産収入	83,390	92,184	▲ 8,794	▲ 9.5%
⑱ 寄付金	71,767	86,738	▲ 14,971	▲ 17.3%
⑲ 繰入金	312,720	239,137	73,583	30.8%
⑳ 繰越金	1,281,876	937,905	343,971	36.7%
㉑ 諸収入	442,790	592,810	▲ 150,020	▲ 25.3%
22 市債	2,847,400	2,994,300	▲ 146,900	▲ 4.9%
歳入総額	30,115,470	29,307,498	807,972	2.8%

歳入総額は、301億1,547万円で、対前年度 8億797万2千円(2.8%)の増となった。増加に転じたのは、地方特例交付金、地方交付税、繰入金、繰越金などであり、一方減少に転じたのは、地方消費税交付金、分担金及び負担金、諸収入などであった。増要因としては、市税は個人市民税や固定資産税の増、地方特例交付金は幼児教育・保育の無償化による子ども・子育て支援臨時交付金の増、国庫支出金は銀座ビル市街地再開発や交流拠点施設整備の交付金、県支出金は地域密着型サービス施設等整備費補助金の増によるものである。一方、減要因は、分担金及び負担金が幼児教育・保育の無償化に伴う保育料の減、諸収入は市民病院貸付返還金の減などによるものである。

歳入総額に占める決算構成比では、市税が43.4%、市債は9.5%。また、市税、使用料、財産収入、繰入金、諸収入など自らが入ることができる自主財源は162億5,178万7千円で、全体の54.0%(H30:54.5%)となった。

令和元年度決算を1カ月の世帯収入が50万円とした場合

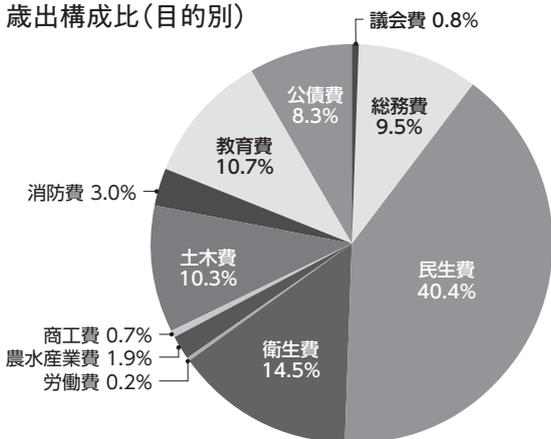
(単位:千円)				【家庭の場合】		(単位:円)	
歳入	市税	13,074,250	①	収入	給料	217,068	
	地方交付税等	4,131,437	②~⑫		親からの仕送り	182,901	
	国県支出金	6,884,846	⑮⑯		借金	47,275	
	市債	2,847,400	⑳		貯金の取り崩し	5,192	
	繰入金	312,720	㉑		前月からの繰越金	21,283	
	繰越金	1,281,876	㉒		雑収入	26,281	
	その他収入	1,582,941	⑬⑭⑰⑱⑳㉑			500,000	
		30,115,470					
歳出	人件費	4,586,892		支出	食費	76,155	
	扶助費	7,395,902			家族の医療費、保険料	122,793	
	公債費	2,330,395			住宅ローン(車のローン含む)	38,691	
	物件費その他	4,149,630			光熱費、日用品等雑費	68,895	
	補助費等	3,067,331			習い事、税金等	50,926	
	繰出金、その他	2,192,774			子どもへの仕送り	36,406	
	積立金	94,953			貯金	1,577	
	投資的経費	5,062,591			家のリフォーム・増改築	84,053	
	計	28,880,468			計	479,496	
繰越金 1,235,002				翌月への繰越金 20,504			

2日間に渡り、令和元年度の本市における主要な事業の内容・お金(税)の使い方について審議した。各部局からそれぞれ事業についての説明があり、事業説明に対して委員から市民の皆さまにとってより良い事業となるよう、活発な質問・意見を行った。

コロナ禍における新しい生活様式が進む中、本市としても市役所庁舎の建替えや、学校教育の充実、各分野におけるICT化の推進、市民福祉の充実、ごみの分別変更等まだまだ整備が必要な事業が山積している。皆さまの大切な税金が適正に使われるよう、行政に対するチェック機関としてしっかりと勤める。

一般会計歳出 令和元年度

歳出構成比(目的別)



款	R元	H30	増減額	増減率
議会費	231,607	234,321	▲ 2,714	▲ 1.2%
総務費	2,754,152	3,059,043	▲ 304,891	▲ 10.0%
民生費	11,657,339	10,894,514	762,825	7.0%
衛生費	4,198,600	2,817,064	1,381,536	49.0%
労働費	47,202	45,931	1,271	2.8%
農水産業費	554,938	488,178	66,760	13.7%
商工費	189,966	121,285	68,681	56.6%
土木費	2,966,194	2,148,584	817,610	38.1%
消防費	871,982	872,496	▲ 514	▲ 0.1%
教育費	3,078,093	5,013,170	▲ 1,935,077	▲ 38.6%
公債費	2,330,395	2,331,036	▲ 641	▲ 0.0%
合計	28,880,468	28,025,622	854,846	3.1%

前年度からの増減については、衛生費では環境施設付帯施設整備や環境施設整備への着手等により、土木費では市街地再開発にかかる補助金や周辺整備工事、通学路安全対策事業、立入土地区画整理事業などの実施により、民生費では新たな法人立保育園の開園に伴ない園児委託料や法人立保育園運営助成の増加、湖南圏域での障害者生活支援センター整備や重症心身障害者通所施設整備、地域密着型サービス拠点施設整備にかかる補助金、プレミアム付商品券の発行などにより、農水産業費では県営かんがい排水事業負担金、商工費では企業立地奨励金の交付などにより各々事業費が増加した。一方で、教育費では新図書館整備事業や守山南中学校大規模改造事業、伊勢遺跡にかかる史跡保存整備事業の減、総務費では基金積立金の減などにより事業費が減となった。

個人質問

質問順番	氏名	質問事項	掲載頁
1	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 秋・冬をむかえる新型コロナウイルス感染症の対応、対策について (1) インフルエンザ予防接種を定期接種されない方の原因調査と接種率の向上策および、優先度の高い方への取組について (2) 新型コロナウイルスの検査体制・医療体制の現状と社会的検査実施も含めた今後の見通しについて (3) 新型コロナウイルス感染防止に適した公表基準と差別・偏見防止の啓発と専門の相談窓口について	11
2	赤淵 義誉 【総括方式】	1 ヤングケアラー(幼き介護)の現状と対策について	11
3	渡邊 邦男 【一問一答方式】	1 守山市における産婦人科の存続について	12
4	國枝 敏孝 【総括方式】	1 入札・契約事務とコンプライアンスについて	12
5	森重 重則 【分割方式】	1 地域共生社会の実現に向けた改正社会福祉法について 2 児童分野で働く職員への慰労金支給に向けて	13
6	藤原 浩美 【分割方式】	1 現代社会に求められる守山市の性教育の充実 (1) 守山市の保健衛生の施策として性教育をしっかりと位置づけていくべき (2) 学校教育での性教育の位置づけを明確に (3) 守山版ネウボラでは、保健師や養護教諭を中心に助産師や医師とともに連携した体制を市民の願いに寄り添う交通手段の確保について 2	13
7	今江 恒夫 【分割方式】	1 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について 2 新型コロナ感染における市内小中学校の教育現場での影響と対策について 3 公職選挙における投票所の新型コロナ感染対策と投票率向上に向けた取り組みについて	14
8	小牧 一美 【一問一答方式】	1 新型コロナ感染症拡大に対する対応策について 2 コロナ禍のもとで子どもたちに豊かな学びの保障を求めて (1) コロナ禍における児童生徒への対応 (2) ギガスクール構想に対する教育方針並びに運用方針 (3) 少人数学級の必要性への見解 (4) 少人数学級の必要性と教育施設の拡充について (5) コロナ禍での教育現場に対する配慮について 3 守山市の待機児童対策について (1) 拙速な幼児教育・児童クラブの整備は混乱をもたらす (2) 守山市のまちづくり、人口施策のあり方と教育施設整備の計画性について 4 中学校給食実施にあたって (1) 給食運営方針について (2) 給食開始に向けた具体的課題について	14
9	山崎 直規 【一問一答方式】	1 「新しい生活様式に向けた諸施策の具体化」について (1) 学習環境の提供重要なソフト面での整備について (2) 文化芸術・スポーツの活動継続に向けた支援について (3) ロボット技術やICT等の導入について (4) 誰もが住み続けられる町づくりについて (5) 生活上のリスクを下げるための取り組みについて 2 「新型コロナウイルスの第2波に備えた対策」について (1) 医療提供体制の確保を着実に進めることについて (2) 検査および医療提供体制の整備について (3) オンライン活用について 3 「市役所の各種申請書の窓口業務」について	15
10	福井 寿美子 【分割方式】	1 議第65号 令和2年度守山市一般会計補正予算(第7号)・図書館を活用した若手芸術家支援事業と守山市美術展覧会への出展について 2 未就園児の保護者の子育て不安を気軽に語れる場づくりについて	15
11	田中 尚仁 【総括方式】	1 ほたるの森資料館の充実と活用について (1) ほたるの森資料館の修繕、充実について (2) 子どもたちのほたるを通しての環境学習について	16
12	酒井 洋輔 【総括方式】	1 土地利用型農業における環境対策について (1) 野焼きにおける環境面の見解について (2) 環境に配慮し、時代に即した農業を行うための助成について	16
13	石田 清造 【総括方式】	1 デジタル化の推進について	17
14	川本 航平 【一問一答方式】	1 将来を見据えた守山市のICT活用について	17

問

秋・冬をむかえる新型コロナウイルス感染症の
対応・対策について

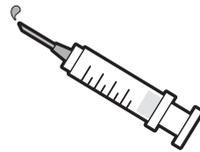
問 インフルエンザ予防接種を定期接種されない方の原因調査と接種率の向上策および、優先度の高い方への取り組みについて伺う。これからの秋・冬にかけてインフルエンザの流行時に同時流行が起きて、重症の患者が増加した場合、病床も不足し、医療機関の混乱と予防接種外来が混み合うことが予想される。早めの計画的な対応・対策・周知が必要である。特にインフルエンザは感染すると高熱が出て身体への負担が大きく、症状が重くなることからワクチンの確保が必要。重症化の恐れがある高齢者や持病のある人に加えて医療従事者や妊婦、子どもなどへの更なるインフルエンザ予防接種費用助成が必要と考えるが如何か。

答 65歳以上の高齢者および60歳から64歳までの既往症のある方は従来の自己負担金1000円を無料とする。生後6カ月から中学2年生以下の子および妊婦は県の助成とあわせて、1回あたり2000円を助成し、特に受験を控えて授業時数の減少を避けたい中学3

年生は3000円の助成とする。また、より必要とされる方に確実に届くよう早期接種と市民や医療機関に対し接種時期の協力を呼びかける。

その他の質問

- ・新型コロナウイルスの検査体制・医療体制の現状と社会的検査実施も含めた今後の見通しについて
- ・新型コロナウイルス感染症防止に適した公表基準と差別・偏見防止の啓発と専門の相談窓口について



新公会 **はずい 昌彦**

問

ヤングケアラー(幼き介護)の現況と対策について

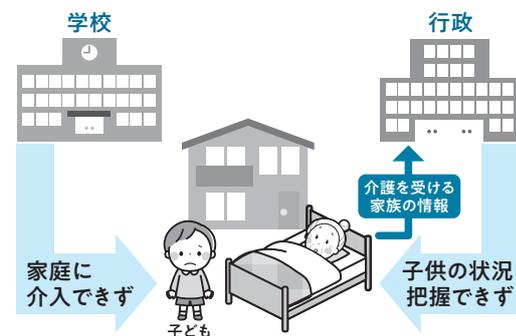
問 ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことである。

本市におけるヤングケアラーの認識と周知のためのパンフレット等の作成や啓発のための研修会、講演会等の開催の取り組みについて、今後必要だと考えるが、本市の見解、方針について伺う。

答 「ヤングケアラー」は、さまざまな家庭背景等による負担により、自らの育ちや教育に影響が生じている子どもたちについては、寄り添った支援が必要と認識している。要保護児童対策協議会や、学校現場においても周知を図り、今後はより一層、ヤングケアラーという認識も持ちながら支援に努める。

さらに、複雑化・複合化した課題を抱えた家庭に対して制度横断的な支援ができるような体制等を検討していくため、庁内の検討チームを立ち上げた。ヤングケアラーのご家庭については、複雑化・複合

化した課題を抱えた家庭が多いと考えられるところであり、こういったご家庭についても、連携して解決ができるよう、今後、十分に議論していく。



新公会 **あかぶち 義誉**

問 守山市における産婦人科の存続について

問 将来日本の社会保障、経済、財政等を考えても新たな少子化対策の推進・女性の雇用対策や子どもを安心して出産でき、育てやすくする環境整備は必要不可欠であると考えます。そのような中、市内産婦人科の開業医は1カ所であり、情報によりますと本年10月末で分娩の取り扱いを終了されると聞き及んでいます。

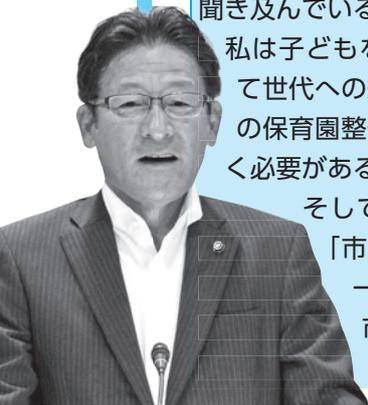
私は子どもを安心して産み育てられるよう子育て世代への経済的な施策や待機児童対策としての保育園整備などの施策を複合的に実施していく必要があると考えます。

そして安心して出産ができる環境の整備「市内における産婦人科の存続」もその一つと考えます。

市長は「住みやすさ日本一が実感できるまち守山」の実現に向け、市政の

推進に尽力されている。その「住みやすさ」という視点で守山市における産婦人科の現状について見解を伺う。

答 現在、市内に分娩を取り扱える医療機関は1施設ございますが、本年10月末をもちまして、分娩の取り扱いを中止し、妊婦健診をはじめとした外来診療のみ継続されると伺っており、市内において、分娩を取り扱える医療機関がなくなることについては、課題として認識しており、身近なところで安心して出産できる環境は必要であると考えている。



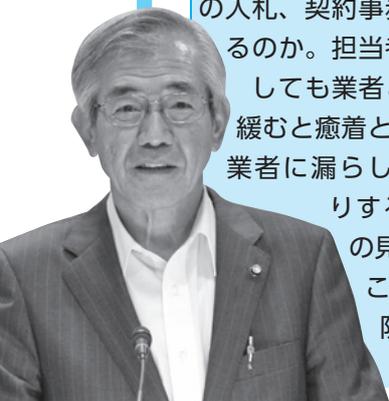
わたなべ くに お
翔政会 渡邊 邦男

問 入札・契約事務とコンプライアンスについて

問 ついこの前、県の文化財修復工事に関して入札の予定価格を担当職員が入札業者に漏らしたということで警察の摘発を受けた。本市においても5年前、水道工事に関わって贈収賄事件が発生している。公務員の不祥事は市民の行政に対する信頼を大きく損ね、市政運営に悪影響を及ぼす。本市の入札、契約事務はどのような手順で行われているのか。担当者は予算を執行するに際してどうしても業者との接触が頻繁になる。少し気が緩むと癒着となり、例えば、予定価格を特定の業者に漏らしたり監督や検査で手心を加えたりすることになる。最悪の場合は、その見返りに何がしかの金品を受け取るようになる。本市の手順の中に未然防止策がどのように組み込まれているのか、また、こうした法令違

反を起こさないことはもちろん公務員としての綱紀の保持など行政全般にわたるコンプライアンス意識の維持向上への対応を伺う。

答 入札・契約事務に関し、本市では設計・積算は主務課が行い、入札執行は契約検査課で行うことにより相互牽制を図っている。さらに、設計金額が1,000万円以上の入札については、副市長を会長とする契約審査会に諮って入札を行うなど適正な執行に努めている。なお、不正行為の原因になりがちな工事の予定価格につきましては、本市は入札前にその金額を公表することにしており職員による予定価格漏えいは生じないものとなっている。引き続き、二度と不祥事を起こさないよう職員一丸となってコンプライアンスを徹底する。



くにえだ としたか
ネットワーク未来 國枝 敏孝

問 「子ども分野で働く皆様への慰労金支給に向けて」

問 守山市の保育園、幼稚園、学童、児童養護施設など、児童分野で働く職員については、国の慰労金がなく市独自で慰労金を支給し、全ての福祉分野の職員へ慰労金が支給されることが必要だと思いますが、見解を伺う。

答 慰労金を支給することは難しいが、今後においては現場と一体となり新型コロナウイルス感染症対策に取り組む。

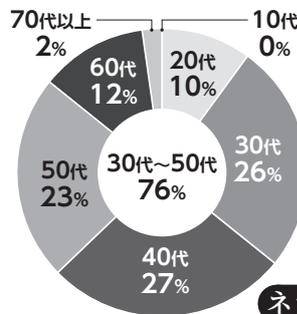
地域共生社会の実現に向けた改正社会福祉法について

問 来年度に社会福祉法は、生活困窮、子どもの貧困、虐待、いじめ、不登校等、自殺、ひとり親家庭支援、DV、介護と保育のダブルケアなど複雑、複合化している地域の福祉ニーズに対応していくことを趣旨とし改正される。今後、この法改正に基づき、地域共生社会の実現や介護サービス提供体制の強化を行い、地域の中で悩みや課題を抱えてはいる

ものの、どの制度の対象にもならず、制度の「狭間」に陥り、課題を抱えて暮らすご家庭へより一層の支援体制が必要だと思いが見解を伺う。

答 本市において難しい問題に直面しているご家庭、支援につなぐことができないご家庭がある現状を踏まえ、世代や属性を問わない包括的な相談支援体制を構築していくことは非常に重要であり、必要な組織体制についてもしっかりと検討していく。

令和2年4月～7月
守山市 生活相談者 年代割合



ネットワーク未来

もりしげ 森重

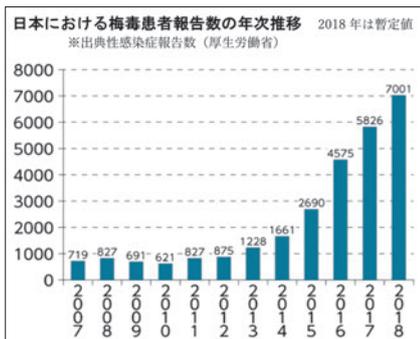
しげのり 重則



問 現代社会に求められる守山市の性教育の充実について

問 コロナ禍において中高生の妊娠に関する相談の増加、昨年守山市で起こった新生児の死亡事件、SNSなどを通じての性被害の増加など、性教育の必要性は大きい。市として保健衛生、教育が連携して性教育を系統立て、取り組むべきではないか。

答 性教育は保健衛生の知識の普及だけでなく、自尊感情や自己肯定感を高めることにつながる。保健衛生と学校が連携し性教育に取り組みたい。県や市の相談窓口を通して個々に応じた丁寧な対応をしている。学校では性教育部会を通じ、性を取り巻く多様な実態に即した性教育を目指したい。



市民の願いに寄り添う交通手段の確保について

問 3月議会以後、公共交通に関する市民の声をどのように聞かれているのか。市民の移動手段の保障として既存の路線バス、「モーリーカー」だけでは、不十分であり、コミュニティバスの運行をすべき。新環境センター付帯施設の交通手段確保は。

答 コロナ感染症の状況を見ながら、公共交通を「考える場」を地域で設け、検討していく。コミュニティバスの運行は慎重に考え、既存バス路線の維持、充実、「モーリーカー」をその補完手段とする。交流拠点施設への移動手段は、北公民館へのシャトルバス運行を指定管理者と検討する。



日本共産党議員団

ふじわら 藤原

ひろみ 浩美

問 第8期高齢者福祉計画及び 高齢者介護保険事業計画の策定について

問 全国で100歳を超える方が9万人を超えた。超高齢化の中で、地域包括ケアシステムにおける地域のコーディネーターの育成が求められるようになってきているが、第8期の高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向け、どのようにお考えしているのか。

答 地域のコーディネート役となっただけの方の育成は、重要であり、第8期の計画に位置づけていく。

新型コロナウイルスにおける市内小中学校の教育現場での影響と対策について

問 3月からコロナ禍における生徒児童、教職員の方々への影響はどうであったのか。メンタルヘルスへの対応はできていたのか。

答 児童生徒については、学校でも変容を見せるという報告はなかった。しかし、引き続き教職員の感度を上げると共に、教職員の職場づくりにおきましても、風通しの良い職場環境の整備に努めていく。

公職選挙における投票所の新型コロナ感染対策と投票率向上に向けた取り組みについて

問 コロナ禍における投票所の感染対策について、検討し投票率の向上について準備、検討しているのか。

答 コロナ感染対策に向け、しっかりとシミュレーションを行い、十分な準備を進める中で、有権者の方が安心して投票できる環境整備に努める。



新政会 いまえ つねお
今江 恒夫

問 守山市の待機児童対策は、 人口増に施設整備が追い付いていない

問 コロナ感染拡大を抑止するために、病院、学校、介護施設などリスクの高い施設の職員に定期的なPCR検査が必要では。

答 県は一日2000件程度の体制整備を進め、外来診療・検査体制の拡充を図る予定。県に必要な要望をしていく。

問 コロナ感染症拡大で年度後半に向け、さらなる生活支援対策を行う必要がある。インフルエンザ予防接種の助成を。

答 今後、状況悪化世帯の増加が予想される。ケースワーカーを増員した。市民の実情を把握し、適時適切な支援に努める。予防接種助成は補正予算を追加提案した。

問 コロナ禍での学校現場では、教師の多忙化解消に取り組み、子ども一人ひとりに寄り添う対応が必要。コロナ感染防止という観点からも、少人数学級が必要では。

答 教職員の多忙化解消に取り組む。少人数学級について、国の審議会等で実施を求める意見が出ている。動向を注視する。

問 市の待機児童対策は、施設整備が後追いに終始だ。教育施設整備の計画性は。

答 人口推計がピークとなる2040年の14歳以下の推計は、現在と同程度と予測する。長期的人口展望に基づき、「子どもを産み育てやすい環境づくり」に取り組む。

その他質問

- ・中学校給食実施にあたって



日本共産党議員団 こまき かずみ
小牧 一美

問 「新しい生活様式に向けた諸施策の具体化」の推進を

問 コロナ禍における切れ目のない学習環境の提供に伴うソフト面の整備をしていくべき

答 学習用ソフトはG Suiteを導入した。オンライン上で学級を編成し、課題の配布や成果物の収集、アンケートやビデオ通話などを行うことができる機能を有している。学校の授業での利用にとどまらず、各家庭からログインをしてアンケートへ回答、実際にビデオ通話を行ったりすることができる。

問 文化芸術・スポーツの活動継続に向けた現在の取り組み状況と今後の見通しは

答 文化芸術およびスポーツの活動の継続に向けた支援を行う。

問 「デジタルトランスフォーメーション」を推進することにより、誰もが住み続けられるまちづくりを実現すべき。

答 現在、見直している第5次守山市総合計画後期基本計画にしっかりと位置付ける時代の潮流に的確に

対応し、老若男女誰もが住み続けていただけるまちづくりの実現に取り組む。

その他の質問

「新しい生活様式に向けた諸施策の具体化」

・文化芸術、図書館、公共の施設などにおいて予約システムを

・介護や福祉分野でのロボット技術やICT等の導入について

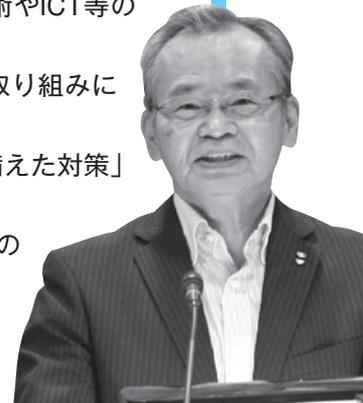
・生活上のリスクを下げるための取り組みについて

「新型コロナウイルスの第2波に備えた対策」について

「市役所の各種申請書の窓口業務」の改善について



©KOMEIITO



やまさき なおき
公明党 山崎 直規

問 一般会計補正予算(7号)の図書館を活用した若手芸術家事業の補正についてと守山市美術展覧会への出展について

問 若手芸術家に対し作品展を開催し作品制作経費の一部を支援することで活動継続につなげるとあるが守山市美術展覧会では25歳以下の方への奨励賞の審査もある。若手芸術家にも積極的にチャレンジしてもらいたい。市内の中学生・高校生にも発表する場をつくり、芸術を学ぶ支援に繋げて頂きたい。

答 若手芸術家の未来への支援として作品展を開催し今後の活動の支援につなげていきたい。市内に潜在する若手芸術家を発掘し市内の若手芸術家の情報を把握したい。個性的で若々しい作品を鑑賞していただく機会を設けることに意義のあることと考える。



未就園児の保護者の子育て不安を気軽に語れる場づくりについて

問 核家族化で孤独な育児に悩んでいる保護者に気軽な語り場が必要だと考える。また時間の制約がないSNSでの相談アプリが必要ではないか。

答 子育ての悩みや困りごとを気軽に解決できる環境整備は子育て支援を行う上で大変重要なことと考えている。母子健康手帳アプリを活用して情報配信などの支援に取り組んでいる。SNSによる個別相談について実際に実施する場合は新たなアプリ等を導入する必要があり実施に向けては課題もあることから、まずは他市町の事例について研究、その必要性も含めて検討する。



ふくい すみこ
ネットワーク未来 福井 寿美子

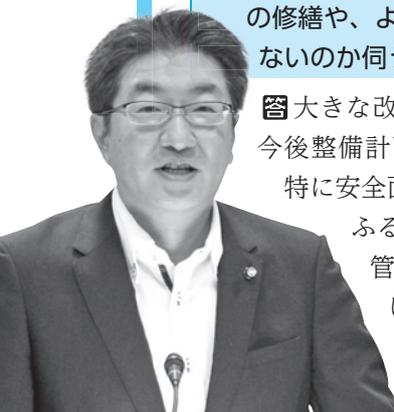
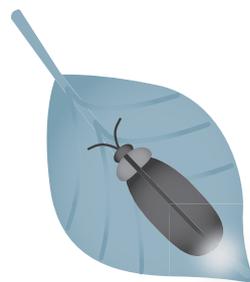
問 ほたるの森資料館の充実と活用について

問 ほたるの森資料館は開館から30年以上が経過し、経年劣化による損傷がみられ、資料館裏手の木道には危険性のある箇所も見受けられる。またバリアフリーへの対応も必要だと思う。ふるさと納税の寄付金は資料館の充実のために積み立てているとのことですが、この財源を活用して資料館の修繕や、より充実した施設とすることはできないのか伺う。

答 大きな改修等については財政面を勘案して今後整備計画を検討する。また当面の課題、特に安全面に關わるような課題については、ふるさと納税の寄付金を活用し、指定管理者と十分に連携を図り改善に向けて取り組む。

問 子どもたちが、授業や自由研究などで蛍について学ぶ機会をもっと多くできないものかと思う。ホタルを通した環境学習に対する教育長の見解を伺う。

答 守山市小中学校教育研究会理科部会でも科学研究は発表会において蛍や地域の自然についての研究に特別賞を設けることを検討されており、ホタルに興味を持ち学びたいと思う子どもたちの発展的な学習のきっかけになると思う。今後啓発も含めホタルを通した環境学習を進めていきたいと考えている。



たなか ひさと
新政会 田中 尚仁

問 土地利用型農業における環境対策について

問 野焼きにおける環境面の見解について伺う。

答 農業を営む上で、やむを得ず必要な野焼きについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律および施行令」により、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微であるものについては認められているが、通報があった場合は現場に赴き、周辺地域の生活環境に与える影響が大きいと判断した場合は、ただちに野焼きを止めていただくよう指導するとともに、今後、やむを得ず野焼きをする場合は、風向きへの留意などの対策を講じていただくようお願いをしているところである。

問 野焼きに対する対応策、環境に配慮し、効率的な農業を行うための農業機械導入に係る助成金の検討について伺う。

答 これまでも、農業者への啓発チラシにおいて、野焼きの規模を必要最小限にすること、風向きに注意すること等、住宅付近では野焼きを行わずに、わら等を農地にすき込んでいただくようお願いをした。今後、農業者へ更なる注意喚起を図っていく。また、わら等のすき込みは地力向上に一定の効果が見込まれるため「フレールモア等の農業機械の導入」についても、関係機関をはじめ、他市の事例を参考にし、その有効性や効率性について調査、研究をすすめる。



さかい ようすけ
新政会 酒井 洋輔



問 デジタル改革の推進

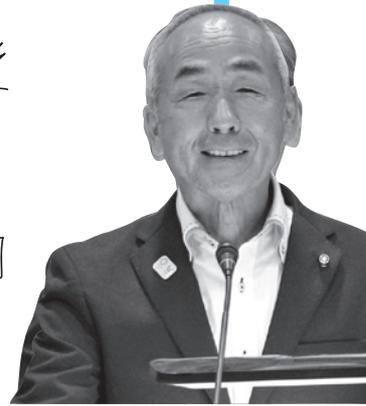
問 新型コロナウイルスは、いつまた、感染拡大の波がやってくるかわからない。企業などでは、感染拡大防止対応として、テレワークが進んでいるようだ。今回の補正予算において、リモートワークの環境整備があげられているが、それで十分な対応ができるのか。

答 今後の感染拡大等に備えて、地区会館等を新たな「サテライト・オフィス」として分散勤務を可能とするとともに、リモートワーク専用パソコンの整備を進める。分散勤務とリモートワーク専用パソコンを活用することにより、市庁舎以外で約5割の職員が業務を行うことができると想定している。

問 時々刻々変化する状況の中、スピード感を持って業務を進めるためには、デジタル改革が必要になってくる。デジタル改革の推進にどのように取り組んでいこうと思っているのか。

答 デジタル改革の推進は、「市民の利便性向上」「行政

事務の効率化」「職員の負担軽減」「働き方改革」の観点から大変重要であると認識している。「次世代型行政サービスの推進」や、「デジタルトランスフォーメーションの推進」に取り組み、今にも増して行政のICT化を加速化していく。



新議会 いしだ せいぞう
石田 清造

問 将来を見据えた守山市のICT活用について

問 ICT活用は、形だけ導入して実際には職員の手間が増えることや、市民が使いにくいという結果になってはいけません。ICTをスムーズに効果的に導入するためには、必要な業務が多くある。今後のICT化推進のために、部署間の垣根に捕らわれず、ICT化を専門的に行う組織を立ち上げることはできないのか。

部署の垣根を超えた専門組織が必要では？

<必要な業務の例>

- 先進自治体の事例を調査する
- ICTを導入する業務を検討する
- 導入するシステムを検討する
- 関係各課や関係者と協議する

「導入の壁」を乗り越えるまでが大変 →



答 国の方針でも「新たな日常」の実現に向けた次世代型行政サービスの強力な推進などが打ち出されており、本市においてもICT化を推進する体制強化は必要であると考えている。

その他の質問

- ・守山市が検討している「市有施設の予約ICT化」は課題も多いが、市民にとって本当に良いものができるのか
- ・守山市が10月から導入する「ロボットによる業務ICT化(RPA)」で、RPAを効果的に活用できるのか
- ・先進自治体と同じように、守山市でも独自の取組やICT化推進の計画策定を検討するべきではないか



無所属 かわもと こうへい
川本 航平

審

議

結

果

一

覧

会派…①新国会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤公明党 ⑥自由民主党 ⑦無所属議員
 ○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加っていません。

議案番号	件名	会派 議決結果	①							②			③		④	⑤	⑥	⑦			
			新野 富美夫	菅井 昌彦	西村 弘樹	今江 恒夫	田中 尚仁	石田 清造	赤淵 義誓	酒井 洋輔	藤木 猛	小西 孝司	高田 正男	渡邊 邦男	森重 重則	福井 寿美子	國枝 敏孝	小牧 一美	藤原 浩美	山崎 直規	森 貴尉
認定第1号	令和元年度守山市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第2号	令和元年度守山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第3号	令和元年度守山市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和元年度守山市育英奨学事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和元年度守山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第6号	令和元年度守山市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
認定第7号	令和元年度守山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和元年度守山市水道事業会計決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	令和元年度守山市下水道事業会計決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号	令和元年度守山市病院事業会計決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第11号	令和元年度滋賀県市町村交通災害共済組合一般会計歳入歳出決算の認定について	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第65号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第7号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第66号	令和2年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第67号	令和2年度守山市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第68号	令和2年度守山市病院事業会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第69号	令和2年度守山市育英奨学事業特別会計補正予算(第2号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第70号	令和2年度守山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第71号	守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第72号	守山市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第73号	守山市廃棄物の減量および適正処理ならびに環境美化に関する条例の一部を改正する条例案	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第74号	守山市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第75号	守山市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第76号	守山市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第77号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第8号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案 異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第4号	地域の実情に応じたきめ細やかな教育を推進するための支援を求める意見書	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	少人数学級ときめ細やかな教育を求める請願	趣旨 採択	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

令和元年度 政務活動費の収支状況

(単位:円)

会派名	人数	交付額	預金利息	会派自己資金額	支出額	返還額
新政会	8人	833,000	2	0	693,789	139,213
翔政会	4人	416,000	1	0	415,095	906
ネットワーク未来	3人	312,000	1	0	279,504	32,497
日本共産党議員団	2人	208,000	0	0	208,000	0
公明党	1人	104,000	0	0	104,000	0
自由民主党	1人	104,000	0	0	101,152	2,848
無所属(川本 航平)	1人	104,000	0	0	78,022	25,978

※守山市議会のホームページにおいて、政務活動費の公表を行っている。

●政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき、守山市議会議員の調査研究に資するための経費の一部として、議会における会派に対し交付する経費。

●交付方法・金額

守山市では、議員1人あたり年額250,000円を会派に対して交付している。〔会派〕は所属議員が1人の場合も含む。なお、交付された政務活動費に残金があった場合には、年度終了後にこれを返還しなければなりません。

議会活動

議会活動報告(7月~9月)

7月1日	子育て支援対策特別委員会
7月1日	公共施設調査特別委員会
7月8日	議会運営委員会
7月10日	令和2年守山市議会第2回臨時会議
7月10日	総務常任委員会
7月10日	文教福祉常任委員会
7月10日	環境生活都市経済常任委員会
7月15日	議会改革・広報広聴特別委員会
8月27日	議会運営委員会
8月28日	公共施設調査特別委員会
8月31日	子育て支援対策特別委員会
9月1日	議会改革・広報広聴特別委員会
9月3日	9月定例会議(1日目)

9月3日	環境生活都市経済常任委員会協議会
9月3日	市議会だより編集委員会
9月15日	9月定例会議(2日目)
9月16日	9月定例会議(3日目)
9月17日	総務常任委員会
9月18日	文教福祉常任委員会
9月23日	環境生活都市経済常任委員会
9月24日	決算特別委員会
9月25日	決算特別委員会
9月29日	市議会だより編集委員会
9月29日	文教福祉常任委員会協議会
9月30日	9月定例会議(4日目)

次回定例会議等の開催予定

11月20日(金)	公共施設調査特別委員会
24日(火)	子育て支援対策特別委員会
25日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会
27日(金)	本会議(1日目)
12月9日(水)	本会議(2日目)

10日(木)	本会議(3日目)
11日(金)	総務常任委員会
14日(月)	文教福祉常任委員会
15日(火)	環境生活都市経済常任委員会
17日(木)	本会議(4日目)



まちのトピックス

化石の魅力に触れてみよう



8月30日、美崎公園で子ども体験教室「化石と遊ぼう」が開催されました。恐竜の卵や植物の化石など様々な種類があり、数万年という長い年月の間閉じ込められていた化石について参加者は一つひとつじっくりと観察して楽しんでいました。

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

守山市議会中継 ⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(7月6日~10月14日)

982件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store



Google play



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

◀「マチイロ」
アプリをインストール



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。Tel **077-582-1151**

編集後記

新しい生活様式が求められるようになり、大きな変革の時期を迎えました。本市議会におきましても、議長・副議長の改選があり新しい体制でのスタートとなりました。行政にとって、この時期は来年に向けての準備に入っていく時期でもあります。市民皆様のお役に立てるよう、更に精進してまいります。



- 用紙:適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷